

双葉町個別施設計画

(学校教育系施設編)



令和 7 年 3 月

双葉町

目 次

I 背景・目的	3
1. 背景・目的	3
2. 対象施設	4
II 施設ごとの現状・課題と管理方針	5
1. 施設共通の現状・課題と管理方針	5
2. 施設ごとの現状・課題と管理方針	6
III 今後の対応方針と本計画の実現に向けて	9

I 背景・目的

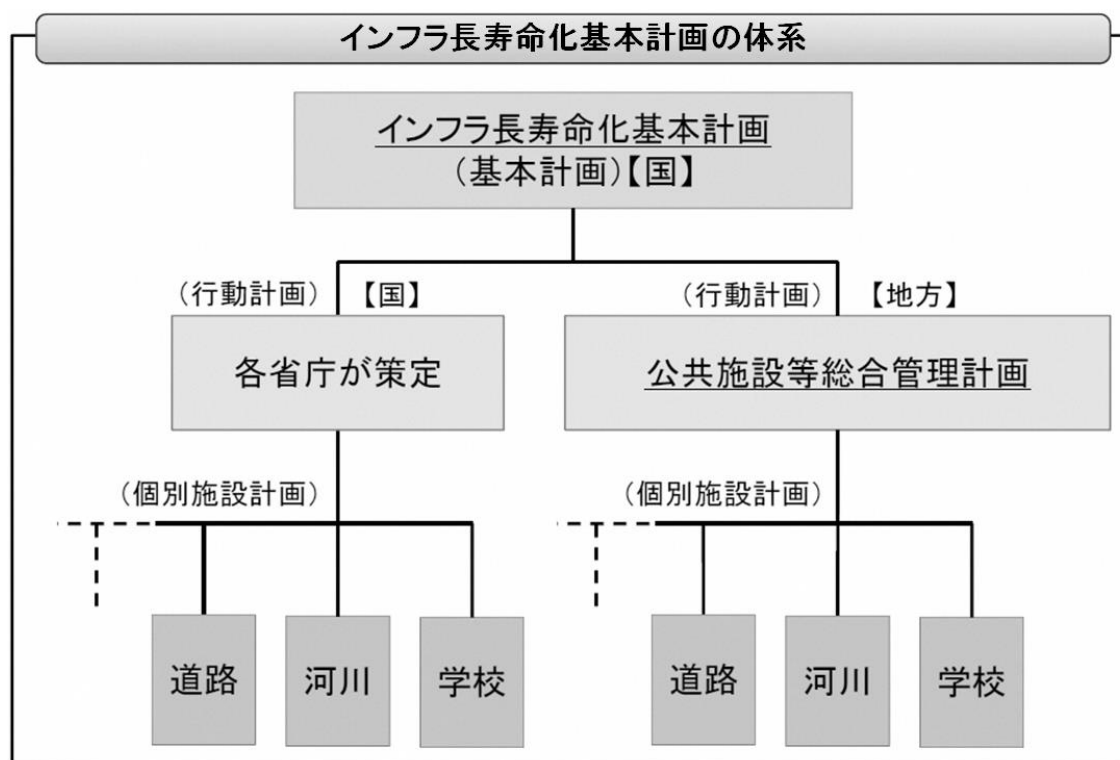
1. 背景・目的

双葉町（以下、本町）は、小学校や役場庁舎等の公共建築物及び道路・橋梁・下水道等のインフラ資産の整備により、町民の生活・経済活動の基盤を形成してきました。しかし、平成 23（2011）年 3 月の東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故により、本町は全域にわたり甚大な被害を受け、避難指示の対象となりました。その後、「双葉町復興まちづくり計画」を指針として“町民一人一人の復興”と“町の復興”を目指して各事業を推進してきたところ、令和 4（2022）年 8 月に特定復興再生拠点区域全域の避難指示が解除されました。

全国で避難生活を続けてきた町民が本町に順次帰還するに伴い、復興まちづくりもより一層加速させる必要があるなかで、公共施設等のハードに関する取組は非常に重要な意味を持ちます。また、国においても「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、各地方自治体に対し公共施設等を計画的に管理するための「公共施設等総合管理計画」の策定を要請しています。

このような状況を踏まえ、限られた町内の資源（ヒト・マチ（ハード）・カネ）を工夫しながら活用し、長期的な視点から持続可能な町の経営を目指すために、本町の公共施設等の管理に関する基本的な方針を示す「双葉町公共施設等総合管理計画（令和 6 年 3 月、以下「総合管理計画」という。）を策定しました。

また、総合管理計画に基づいて個別の施設を具体的に維持管理するための実行計画として、個別施設計画を策定します。個別施設計画は、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取組状況等を踏まえつつ作成する、施設ごとのメンテナンスサイクルの核となる計画であり、本町では個別施設計画に基づき計画的に公共施設の維持管理を推進します。



出典：総務省「公共施設等総合管理計画の策定要請」（平成 26 年 4 月）

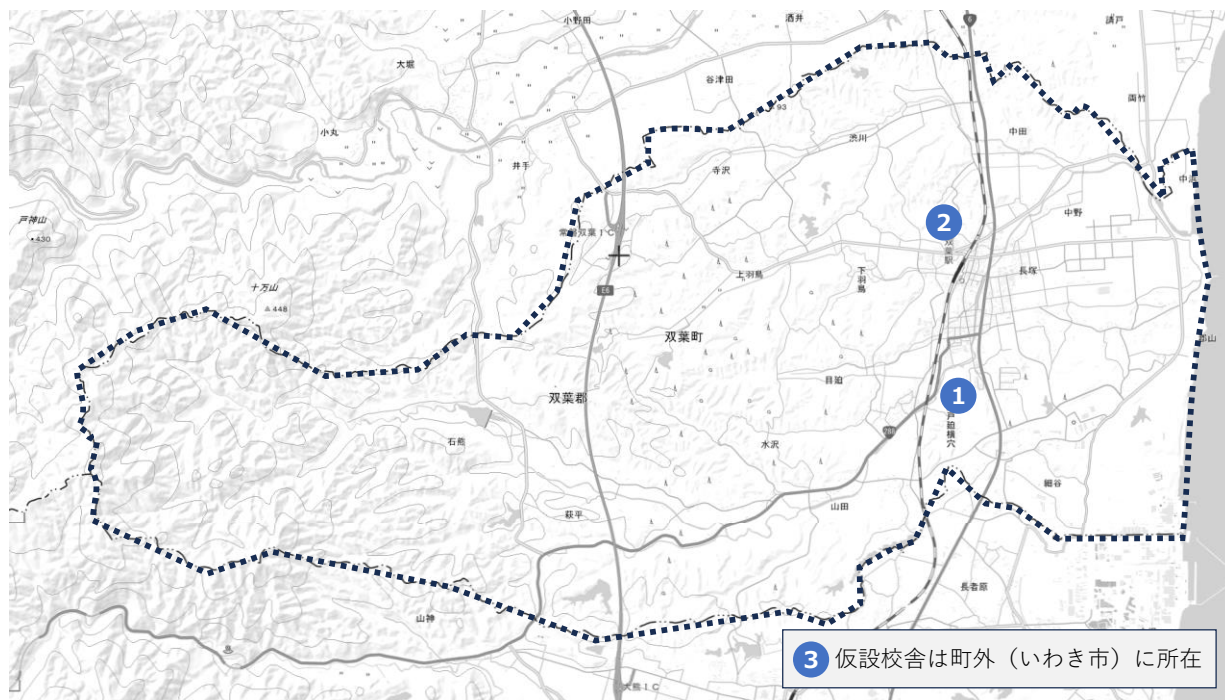
2. 対象施設

本計画の対象施設は【施設分類ごとの個別施設計画対象施設一覧】の通り、合計で3施設、延床面積7,963.5㎡です。

【施設分類ごとの個別施設計画対象施設一覧】

施設分類		所管課	No.	施設名称	施設数	延床面積
大分類	中分類					
学校教育系 施設	学校	教育委員会 教育総務課	①	南小学校（旧校舎）	1	3,181.6 m ²
			②	北小学校（旧校舎）	1	2,817.1 m ²
			③	町立学校・幼稚園 （仮設校舎・園舎）	1	1,964.8 m ²
計					3	7,963.5 m ²

出典：双葉町固定資産台帳より作成



出典：国土地理院地図

Ⅱ 施設ごとの現状・課題と管理方針

1. 施設共通の現状・課題と管理方針

(1) 現状・課題

- 南小学校（旧校舎）及び北小学校（旧校舎）は震災前に整備されたもので、町立学校・幼稚園（仮設校舎・園舎）は震災後にいわき市に整備されたものです。
- 仮設校舎はいずれも概ね良好な状態にありますが、南小学校（旧校舎）及び北小学校（旧校舎）は劣化が進行しており、特に南小学校（旧校舎）は安全上、機能上の問題がある箇所が多数あります。

(2) 管理に関する基本的な方針

- 南小学校（旧校舎）及び北小学校（旧校舎）は、適切に維持管理を行いつつ、震災遺構や民間企業への貸付など有効活用の可能性を検討します。
- 町立学校・幼稚園（仮設校舎・園舎）は、2028 年に開校を予定している新しい学校の建設に伴って利用を終了し、その後の施設の在り方については、引き続き検討していきます。

2. 施設ごとの現状・課題と管理方針

(1) 南小学校(旧校舎)

Ⅰ．基礎情報												
大分類	学校教育系施設		中分類	学校								
施設概要	昭和 44 年に落成し、主に南部地域の小学生が通う学校として設置、運営されました。											
所管部署	教育委員会 教育総務課											
所在地	双葉町大字新山字清戸迫 1											
Ⅱ．土地情報												
敷地面積	17,994.0 ㎡	帰還困難区域	－									
用途地域等	第一種中高層住居専用地域	所有区分	町有地									
Ⅲ．建物情報												
棟名称	建築年度	延床面積	主体構造	避難所指定等								
旧校舎	1968 年度	3,181.6 ㎡	RC 造	－								
Ⅳ．運営情報												
運営方法	直営	利用可能日	なし									
		開館時間	なし									
Ⅴ．現状と課題及び管理方針												
現状と課題	・ 屋根・屋上について、天井等には多数の雨漏り痕が見られ、塗膜防水の破断も 1 箇所あり、安全上、機能上の問題があります。 ・ 外壁について、塗装の剥離が多数みられ、大きな亀裂も 2 箇所あります。また、外壁や窓・ドア廻り漏水があり、安全上、機能上の不具合が発生する兆しがあります。 ・ 内部仕上について、床材の膨れや壁のひび割れ、天井の漏水痕、カビ、腐食が見られ、塗装の剥離も多く、安全上、機能上の問題があります。 ・ 電気設備及び機械設備について、ほとんどの設備が使用不可となっており、安全上、機能上の問題があります。 ・ 1981 年以前の旧耐震基準に基づいて建設されており、耐震補強工事も実施されていません。 ・ 校舎内部は、東日本大震災及び東京電力第一原子力発電所事故により避難した生徒の私物等が残っており、避難当時の状況が窺える状況となっている。											
管理方針	・ 建物の更新は行わず、震災遺構など有効活用の可能性を検討します。											
Ⅵ．対策内容と実施時期												
対策内容	事業費（税込）										単位：千円	
	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	10年合計	30年合計
対策内容	費用計上なし											
改修・更新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物部位・設備更新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
維持管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体・除却	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 北小学校（旧校舎）

Ⅰ. 基礎情報												
大分類	学校教育系施設			中分類	学校							
施設概要	昭和 47 年に落成し、主に北部地域の小学生が通う学校として設置、運営されました。											
所管部署	教育委員会 教育総務課											
所在地	双葉町大字長塚字越田 6 3											
Ⅱ. 土地情報												
敷地面積	20,888.0 ㎡			帰還困難区域	－							
用途地域等	第一種中高層住居専用地域			所有区分	町有地							
Ⅲ. 建物情報												
棟名称		建築年度	延床面積	主体構造	避難所指定等							
旧校舎		1971 年度	2,817.1 ㎡	RC 造	－							
Ⅳ. 運営情報												
運営方法	直営	利用可能日	なし									
		開館時間	なし									
Ⅴ. 現状と課題及び管理方針												
現状と課題	・ 屋根・屋上について、ドレインの目詰まり、水たまりが数箇所あり、ペントハウスの軒天の塗装浮き・剥離が多数見られましたが、雨漏り等はなく概ね良好な状態にあります。 ・ 外壁について、塗装の剥離が多数見られ、大きな亀裂が 8 箇所あります。また、外壁や窓・ドア廻り漏水があり、安全上、機能上の不具合が発生する兆しがあります。 ・ 内部仕上について、床・壁・天井ともに、一部腐食や亀裂があり、部分的に劣化がみられますが、安全上、機能上の問題はありません。 ・ 電気設備及び機械設備について、ほとんどの設備が使用不可となっており、安全上、機能上の問題があります。											
管理方針	・ 校舎としての更新は行わず、民間企業への貸付など有効活用の可能性を検討します。											
Ⅵ. 対策内容と実施時期												
対策内容	事業費（税込）										単位：千円	
	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	10年合計	30年合計
対策内容	費用計上なし											
改修・更新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物部位・設備更新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
維持管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体・除却	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(3) 町立学校・幼稚園（仮設校舎・園舎）

Ⅰ．基礎情報				
大分類	学校教育系施設		中分類	学校
施設概要	町立学校の再開に伴い、いわき市での教育活動を行うために建設されました。 学校校舎・幼稚園園舎から構成されています。			
所管部署	教育委員会 教育総務課			
所在地	いわき市錦町御宝殿 56 番地			
Ⅱ．土地情報				
敷地面積	4,066.4 ㎡	帰還困難区域	－	
用途地域等	第一種住居専用地域	所有区分	借地	
Ⅲ．建物情報				
棟名称	建築年度	延床面積	主体構造	避難所指定等
小中学校校舎	2014 年度	1,290.8 ㎡	LGS 造	－
幼稚園園舎	2014 年度	188.0 ㎡	LGS 造	－
体育館	2014 年度	470.2 ㎡	LGS 造	－
屋外倉庫①	2015 年度	11.4 ㎡	S 造	－
屋外倉庫②	2015 年度	4.4 ㎡	S 造	－
Ⅳ．運営情報				
運営方法	直営	利用可能日	学校・幼稚園として利用されており、一般利用は原則不可	
		開館時間	なし	
Ⅴ．現状と課題及び管理方針				
現状と課題	【小中学校校舎】 ・ 屋根・屋上、外壁について、目立った劣化は見られず、概ね良好な状態にあります。 ・ 内部仕上について、小学 1・3 年生の教室にそれぞれ 1 箇所ずつ小さなクラックがみられますが、それ以外には目立った劣化は見られず、概ね良好な状態にあります。 ・ 電気設備、機械設備について、目立った劣化は見られず、概ね良好な状態にあります。 【幼稚園園舎】 ・ 屋根・屋上、外壁について、目立った劣化は見られず、概ね良好な状態にあります。 ・ 内部仕上について、職員室に 1 箇所、円自室に 2 箇所、小さなクラックがみられますが、それ以外に目立った劣化は見られず、概ね良好な状態にあります。 ・ 電気設備、機械設備について、目立った劣化は見られず、概ね良好な状態にあります。 【体育館】 ・ 屋根・屋上、外壁、内部仕上、電気設備、機械設備の全てについて、目立った劣化は見られず、概ね良好な状態にあります。			
管理方針	・ 2028 年に開校を予定している新しい学校の建設に伴って仮設校舎の利用を終了し、その後の施設の在り方については引き続き検討します。			

Ⅵ. 対策内容と実施時期													
施設名称	対策内容	事業費（税込）										単位：千円	
		2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	10年合計	30年合計
仮設校舎	対策内容	10年間は建物部位・設備更新と維持管理費用のみ発生											
	改修・更新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建物部位・設備更新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	維持管理	2,730	2,730	2,730	2,730	0	0	0	0	0	0	10,920	10,920
	解体・除却	0	0	0	87,703	0	0	0	0	0	0	87,703	87,703
	小計	2,730	2,730	2,730	90,433	0	0	0	0	0	0	98,623	98,623

Ⅲ 今後の対応方針と本計画の実現に向けて

今後の対応方針や本計画の実現に向けた方針等の本町における共通の考え方については、個別施設計画基本共通編に掲載しており、この方針に基づく適切な公共施設マネジメントを実施します。